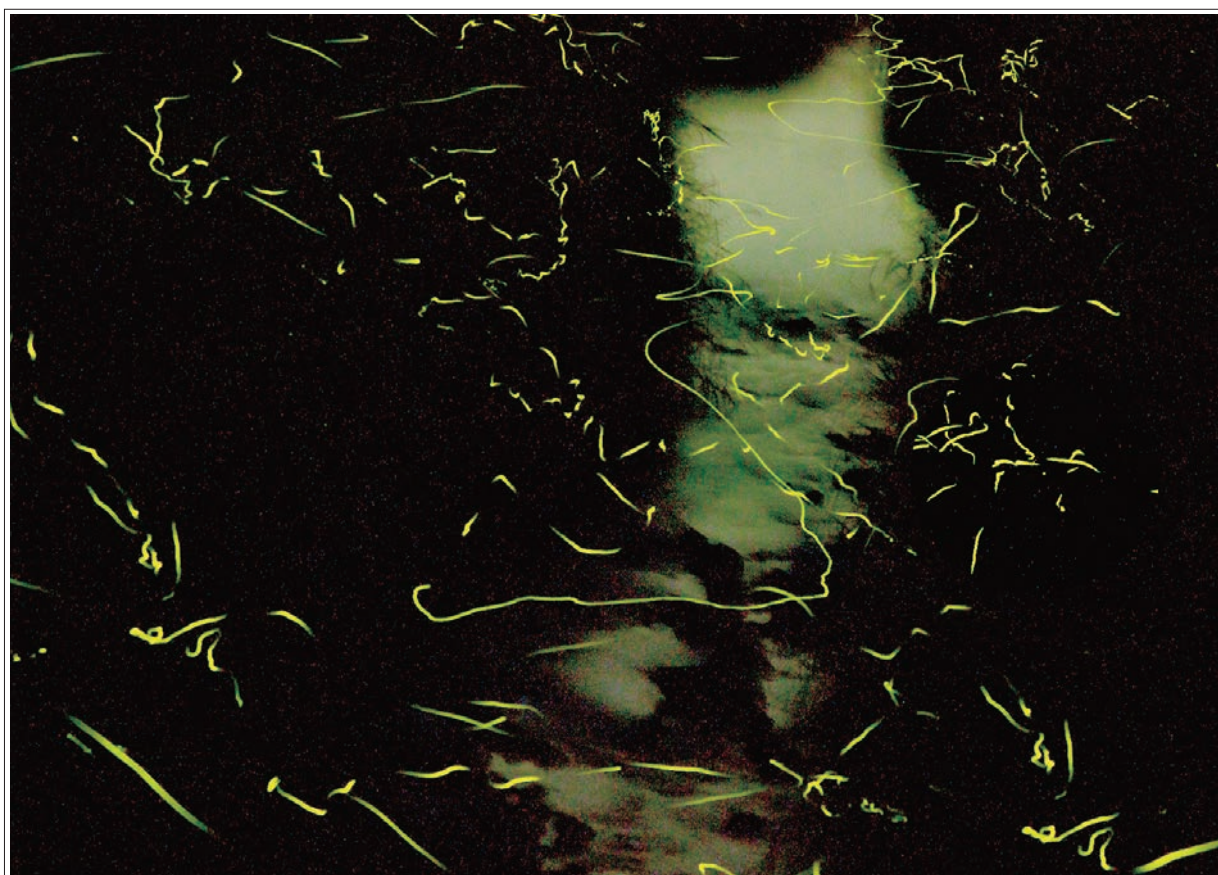


岡歯会報



巻頭言 気づき <p 1>

岡山県警察歯科医会 報告 <p 10>

医療管理部 医療管理ニュース <p 18>

2013 6 vol.797

岡山県歯科医師会



目 次

巻頭言 気づき（代議員会考）…………… 代議員会 議長 大島 道雄	1
第 164 回 岡山県歯科医師会定時代議員会開催予告	2
Open the 理事会	2
岡山県警察歯科医会 「岡山県警察学校での検視実務専科」 報告	10
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー（106）	12
社会保険部 第 24 回 社会保険部検討委員会報告	15
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日（6 月・7 月）	16
公衆衛生部 「日本老年歯科医学会岡山県支部第 2 回セミナー」のご案内	17
医療管理部 医療管理ニュース 歯科衛生士・歯科助手 業務範囲を超えた処置は違法です！	18
日本歯科医師会 医療安全研修会	19
医療管理部新入会員セミナー開催報告	20
広報部 神戸まつり	21
地区歯科医師会だより 岡山市歯科医師会	22
リレー随筆 「プチ同窓会」 樋口 譲（岡山市歯科医師会）	23
学院だより 平成 25 年度交流集会	24
新入会員紹介	25
同窓会だより	27
こちら編集室	27
会員異動	28
6 月の収納金	28
4 月 会の動き	28
6 月・7 月 本会の予定	29
6 月・7 月 地区歯科医師会の予定	30

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山市歯科医師会 三浦 晰先生

■表紙作品 「ホタル」 玉野市歯科医師会 谷 幸治 先生

北房で一般的に観る場所より300m上流の橋の上が無造作にストロボを光らす人が居なくて良い様です。



気づき（代議員会考）

代議員会

議 長 大 島 道 雄

一陣の風に桜花も舞い去り、藤花の馨しい季節を迎えております。

さて、本会は4月1日より一般社団法人格を取得し新組織としてスタートいたしました。県歯106年の歴史の中では昭和22年に民法上の社団法人化を果たして以来の組織改革となります。県下20支部も今回併せての改革であり、移行・取得業務にご苦労が多かったものと思います。しかし、これは他動的な外観上の改革であり実質的な会員の意志による組織内の改革ではありません。

一般的に組織は堅持すべき理念・芯の部分を除き、いつも内部改革がなされ変わり続けなければよき存続・発展はないと思います。しかしながらどの組織においても自らがその形を変え改革をすることは難しいことです。何故なら歴史・伝統のみならず自己否定にもつながりかねないからです。そして公より私的な保身、守旧の壁、稚拙な正義感、おべんちゃら風見鶏等々とも戦わなければなりません。何かを始めようとするとき必ず何もしようとしない者から邪魔が入ります。改革はまず志を高く持った各々の気づき・覚悟から始まり議論し行動しなければなりません。組織が一番活性化し有効に働いている時というのは、内部での活発な議論がなされ幅広い意見の集約がなされた結果、執行部がこれに謙虚に耳を傾け選択し果敢に施行されている状況であろうと思っています。その議論の場に最も相応しいのは本会では代議員会だと思います。

この会は65年前の初回開催よりその時々各支部の問題、日歯への影響をも考えながら、県歯会務執行における協議を行い方向性を示す議決機関でありました。代議員会の存在意義を考える時、各支部選出の代議員による議論が重要なものとなります。合理的な根拠で客観性のある思考を持って各々の立場・目線で相互の意見を交わす議論の場であらねばと思っています。

私は7年間代議員会議長を務めてまいりました。ややもすれば執行部の報告や支部への伝達に時間が割かれ十分な議論の時間をとることが出来ず、議論の深まりへの手助けが出来なかったのではと思っています。そして今回の改革により総会に代わり代議員会が県歯の最高議決機関となります。

7月1日より新執行部と共に地区を代表し選出される新たな代議員諸氏には「執行は執行部、しかしその指針を決めるのは一人ひとりの代議員」との気概を持って、尚一層の協議・議論を中心とした立派な議決機関となりますよう祈念し擱筆いたします。

第164回 岡山県歯科医師会定時代議員会開催予告

下記のとおり第164回岡山県歯科医師会定時代議員会を開催いたします。

記

1. 日 時 平成25年 6 月30(日) 午前 9 時30分

2. 場 所 岡山県歯科医師会館 5 階大ホール
岡山市北区石関町 1 - 5

Open the 理事会

羅針盤

会 長 酒井 昭則



総社市在住の歯科医師（非会員）による国際便を利用した向精神薬「モダフィニル」密輸入事件が報道されました。同じ生業に従事している者として残念な気持ちでいますし、悔しい思いもしました。一

般県民は歯科医とはそんなものなのかというイメージを抱かれた方も多いと思われますし、歯科医師全体のイメージを大きく下落させた事は紛れもない事実です。もっと残念なことは、同じ総社市内に開業しておられる同姓の正会員の先生への多大な風評被害を仄聞した事です。本会として何かできないかと考え、県警に迷惑を被っている事に関して何か方法はないだろうかと相談したところ、県警から県警記者クラブに現況の報告をし、配慮するように申し入れて下さいましたが、それ以上に踏み込むことは難しい状況です。

会員と非会員の峻別は大きな課題ではありますが、社会に受け入れられるかどうかは、今後十分な議論をする必要があると感じています。

**平成24年度 第42回
平成25年 4月4日(木)
18:30～19:52**

1. 会長挨拶

代議員会の報告、ピンポイントでの確に伝えて頂きました。判りやすい報告で大変良かったように感じています。有難うございました。

2. 報 告**〔各部委員会〕**

- (1) 常務理事会 3月28日(木)
- (2) 歯科往診サポートセンター評価委員会
3月29日(金)
- (3) 学術部小委員会 3月30日(土)
- (4) 代議員会事前打合せ 3月31日(日)
- (5) 公衆衛生部小委員会 4月1日(月)
- (6) 広報部編集委員会 4月1日(月)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 定時代議員会 3月31日(日)
- (2) 定時総会 3月31日(日)
- (3) 岡山歯科技工専門学院第40回入学式
4月1日(月)
- (4) 岡大麻酔科見学 4月2日(火)

〔その他〕

- (1) 岡山市保健福祉局と面会 4月4日(木)
- (2) 県長寿社会課 新任挨拶 4月4日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 都窪支部 支部訪問 3月29日(金)
- (2) 評議員会正・副議長と打合せ 3月30日(土)
- (3) 第76回定時評議員会 3月30日(土)
- (4) 第10回定時総会 3月30日(土)

〔学院報告〕

- (1) 春季休業日 3月15日(金)～31日(日)
- (2) 移動教務会議 3月29日(金)
退任者、新任者 会長より退任者に花束

- (3) 前期開始 4月1日(月)
- (4) 岡山歯科技工専門学院入学式 4月1日(月)
藤井学院長出席
- (5) 第56回入学式 4月3日(水)

〔事務局報告〕

- (1) 4月よりの新任挨拶多数
- (2) 会員より相談 一人暮らしで認知症の疑いの患者、地域包括支援センターが地域と連携して対応

3. 行事予定

本会行事	34件
連盟行事	県歯6件、日歯3件
学院行事	4件
国保組合行事	3件

4. 協 議**〔各種依頼事項〕**

- (1) 岡山県歯科技工士会より平成25年度生涯研修事業に係る名義使用許可・承認依頼について
承認

日 時 6月2日(日) 10:00～16:00

場 所 ぐらしき 山陽ハイッ

事業名 平成25年度岡山県歯科技工士会学術
研修会

- (2) 吉備歯科医師会より「警察歯科医会研修会」の開催と講師派遣依頼について
警察歯科医会対応

日 時 6月8日(土) 19:00

場 所 吉備医師会館

- (3) 宮崎県歯科医師会より岡山県における個別指導の内容・指摘事項等に関する資料恵送依頼について

社会保険部対応

〔検討事項〕

- (1) 終身会員の認定について（75歳以上で本会へ30年以上在会の方）

承認

相坂俊太（岡山），平岡正隆（岡山），
中後芙佐子（岡山），櫻井 洋（和気），
原田武彦（井原），岡本賢治（井原），
河上直樹（小田）

以上7名（地区・生年月日順）

- (2) 日本歯科医師会会長表彰候補者の推薦について
三役で検討

締 切 6月28日(金)

表彰式 11月16日(土) 大分県

- (3) 本会入会申込みについて

承認

正会員 ^{たまがわ}玉川 ^{ひでき}秀樹（倉敷歯科医師会）

- (4) 日本歯科医師会より冊子「医事紛争を起こさないために」の必要部数確認について

会員分をお願いする

作成費用 日本歯科医師会負担

5. 閉 会（黒木理事）

今日の視点（藤井龍平）

第172回日本歯科医師会代議員会の席上で配布されていた冊子「医事紛争を起こさないために」の本会での必要部数について、日歯より問合せがきていた。

<内 容>

- ・医療過誤とは、どのようなことか？
- ・医事紛争とは？
- ・民事責任、刑事責任とは？
- ・診療拒否できる場合は？

その他

それらの対応策や、カルテ開示・レセプト開示に加えて医師賠償保険の内容に至るまで、具体例を引きながらまとめられていた。

本会に到着し次第、会員諸兄の手元に届けられると思いますので、ご必読いただき明日の臨床の糧とされますようお願い申し上げます。

平成24年度 第43回

平成25年4月11日(木)

18：30～20：02

1. 会長挨拶

週刊文春にインプラントの使い回しの記事が掲載されるとの情報がありません。一人ひとりの患者さんに誠実にそして自分に真摯に取り組むことが求められています。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 社会保険部検討委員会 4月6日(土)
- (2) 学術部救急蘇生講習会パネル打合せ
4月10日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 笠岡歯科技工専門学校第48回入学式
4月6日(土)
- (2) 社会保険部審査・検討小委員会 4月6日(土)
- (3) 岡山大学歯学部教授会懇親会 4月8日(月)
- (4) 福原公認会計士と面会 4月8日(月)
- (5) 摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会
打合会 4月10日(水)
- (6) 東日本大震災義援金持参 4月11日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 県歯連盟地区代表者・同窓会代表者合同会議
4月6日(土)

- (2) 第1回常任理事会 4月11日(木)

〔学院報告〕

- (1) 教務会議 4月9日(火)

〔国保報告〕

- (1) 資格調査が始まる

〔事務局報告〕

- (1) 年間行事予定表

3. 行事予定

本会行事

36件

連盟行事 県歯16件, 日歯3件

田頭理事 留任

学院行事 5件

推 薦 委員1名

国保組合行事 3件

任 期 平成25年4月1日

～平成27年3月31日

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 日本スポーツ・健康づくり歯学協議会幹事選出依頼について

藤井副会長, 毛利理事 留任

幹 事 2名(4月30日迄に)

- (2) 平成25年度日本スポーツ・健康づくり歯学協議会負担金納入依頼について

承 認

負担金 20,000円

- (3) 岡山県戦没者顕彰会より25年度春季会費納入依頼について

承 認

賛助会費 5,000円

- (4) 吉備歯科医師会より救急蘇生講習会の開催と講師派遣依頼について

学術部対応

日 時 5月25日(土) 19:30～21:00

場 所 吉備医師会館

- (5) 山陽放送創立60周年感謝の集いの開催と臨席依頼について

東原理事 出席

日 時 5月31日(金) 12:00～13:30

場 所 R S Kバラ園

- (6) 平成25年度岡山県訪問看護ステーション連絡協議会記念講演会・通常総会の開催と出席依頼について

欠 席

日 時 6月29日(土) 9:20～14:30

場 所 岡山県看護研修センター

- (7) 岡山県医療費適正化推進協議会委員の推薦依頼について

- (8) 岡山県国民健康保険団体連合会より理事の推薦依頼について

藤井副会長 留任

推 薦 理事1名

任 期 平成25年6月1日

～平成28年5月31日

現任者 藤井副会長

- (9) 日本学校歯科医会より平成25年度事務連絡の提出依頼について

事務局対応

- (10) 第24回近畿・中国・四国口腔衛生学会総会の開催と後援依頼について

承 認

日 時 10月6日(日) 9:35～15:00

場 所 岡山大学創立五十周年記念会館

〔検討事項〕

- (1) 日本学校歯科医会より平成25年度生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業連絡協議会の開催と参加案内について

黒住副会長が日学歯として参加

本会よりの出席は無

日 時 5月28日(火) 13:30～17:30

場 所 歯科医師会館

- (2) 奈良県歯科医師会より「妊婦歯科健診について」の照会について

平岩常務対応

締 切 4月17日(水)

- (3) 本会会館使用申込について

①②は承認, ③は再聴取

①日時 6月9日(日) 9:00～19:00

主催 岡山市歯科医師会

②日時 7月21日(日) 10:00～13:00

主催 日本歯科大学校友会

③日時 7月28日(日) 10:00～18:00

主催 SADA (咬合を考える会)

(4) 奈良県歯科医師会より広報誌「奈歯報」全国版の送付について

紙面での発送を希望する

(5) 本会入会申込みについて

承認

正会員 そうた あきら 宗田 論 (御津歯科医師会)

5. 閉会 (田頭理事)

今日の視点 (田頭一晃)

本日、三役が会員各位よりお預かりした「東日本大震災義援金」を山陽新聞社へ持参しました。

今後も、会として息の長い支援を考えております。引き続き、先生方のご協力よろしくお願い致します。

平成24年度 第44回
平成25年4月18日(木)
18:30～19:40

1. 会長挨拶

金の価格が激しく変動しています。アメリカで金の最高値が1,800\$ / 金だった時の日本での価格は5,300円前後でした。しかし、昨日は1,350\$ / 金だったにもかかわらず、日本の価格は4,500円という相変わらずの高値でした。円安によるものと思われる、これはアベノミクスの負の部分であると感じています。

2. 報告

〔各部委員会〕

(1) 広報部編集委員会 4月11日(木)

(2) 女性歯科医の会 理事会 4月12日(金)

(3) 学術部慰労会 4月13日(土)

(4) 学術部正副委員長会 4月15日(月)

(5) 社保役員慰労会 4月17日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

(1) 日学歯 常務理事会 4月12日(金), 17日(水)

(2) 都道府県歯科医師会医療安全担当理事協議会及び医療安全研修会 4月13日(土)

(3) 中国・四国デンタルショー テープカット式典 4月13日(土)

(4) 中国・四国地区歯科医師会会長・日歯代議員合同会議 4月13日(土)

(5) 九州歯科大学同窓会「社保講習会」4月14日(日)

(6) 日学歯 理事会 4月17日(水)

(7) 摂食嚥下従事者研修会開講式 4月17日(水)

(8) 四師会における南海トラフ地震対策協議会 4月18日(木)

(9) 第37回「歯の健康フェア」打合せ会議 4月18日(木)

(10) 中国四国厚生局との協議会 4月18日(木)

〔連盟報告〕

(1) 連盟三役会 4月11日(木)

(2) 日歯連盟第1回会員対策委員会 4月17日(水)

(3) 大阪歯科大学同窓会訪問 4月17日(水)

〔学院報告〕

(1) 職員会議 4月12日(金)

3. 行事予定

本会行事 34件

連盟行事 県歯17件, 日歯3件

学院行事 6件

国保組合行事 3件

4. 協議

〔各種依頼事項〕

(1) 平成25年度おかやま多文化共生連絡会議の開

催と出席依頼について

～平成27年3月31日まで

欠席

現任者 平岩常務理事

日時 5月23日(木) 13:30～15:30

(4) 本会会館使用申込について

場所 岡山国際交流センター

承認

- (2) 平成25年度岡山中央暴力追放推進協議会総会の開催と出席依頼について

日時 7月28日(日) 10:00～18:00

主催 SADA (咬合を考える会)

欠席

(5) 本会入会申込みについて

日時 6月11日(火) 13:30～15:00

承認

場所 岡山中央警察署

正会員 ^{ひぐち ゆづる}樋口 譲 (岡山市歯科医師会)

- (3) 井原歯科医師会より総会の開催と臨席依頼について

5. 閉会 (藤井副会長)

今日の視点 (黒木祐二)

本会三役、連盟会長 出席

日時 6月15日(土) 19:30

場所 樹之枝庵

案内 本会三役、連盟会長

- (4) 平成25年度保健福祉功労者知事・部長表彰候補者の推薦依頼について

三役で対応

締切 5月23日(木)

【検討事項】

- (1) 医療安全相談連絡協議会委員の推薦について

藤井副会長 留任

任期 平成25年4月23日

～平成27年4月22日まで

現任者 藤井副会長

- (2) 岡山県地域・職域保健連携推進協議会委員の推薦について

酒井会長 留任

任期 平成25年4月1日

～平成27年3月31日まで

現任者 酒井会長

- (3) 岡山県糖尿病医療連携体制検討会議の委員推薦について

平岩常務理事 留任

任期 平成25年4月1日

東日本大震災から2年が経過しました。東日本大震災被災地の報道も少なくなり、「絆」「被災地に寄り添う」という言葉も聞く機会が少なくなってきました。しかしながら現在、被災地では復興に向けた取り組みが少しずつ進んではいるものの、復興への道のりは長く厳しいものとなっています。今回大震災から2年を経過したことを受け、4月11日に患者さんから集まった復興への募金194万7,509円を山陽新聞社社会事業団委託しました。今回でこの義援金は3回目、合計740万1,053円となりますが、今後も被災の記憶を風化させることなく、被災地への支援を継続していくべきだと思います。

平成24年度 第45回

平成25年4月25日(木)

18:30～20:10

1. 会長挨拶

徳島の建設土木国保の無資格者問題の影響で、歯科国保の資格確認が必要となります。内容が複雑で良く判りませんが、資格者が本当に歯科医業に携わっているか等が問題になるようです。アン

ケート内容が大変複雑なので岡山県支部として可能な限り簡略化しました。ご協力をお願いします。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 4月18日(木), 24日(水)
- (2) 医療管理部部会 4月20日(土)
- (3) 学術部 岡山大学麻酔科打合せ 4月23日(火)
- (4) 医療管理部正副委員長会議 4月24日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 第18回岡山県老連健康づくり推進委員会
4月19日(金)
- (2) 県健康推進課と面会 4月19日(金)
- (3) 医療管理部新入会員セミナー 4月20日(土)
- (4) 岡山県警専科教養講義 4月23日(火)
- (5) 中国地方社会保険医療協議会 4月23日(火)
- (6) 社保研修会 4月23日(火)
- (7) 岡山県警専科教養講義 4月24日(水)
- (8) 個別指導 4月25日(木)
- (9) 日本生命と面談 4月25日(木)
- (10) 岡山県警検死実務専科「懇親会」
4月25日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 連盟広報部編集委員会 4月20日(土)
- (2) 明海大学歯学部同窓会岡山県支部総会
4月21日(日)
- (3) 岡山市歯科医師会社保講習会並びに合同検診
説明会 4月24日(水)
- (4) 真庭歯科医師会訪問 4月25日(木)

〔学院報告〕

- (1) 交流集会 4月21日(日)～22日(月)

〔国保報告〕

- (1) 平成25年度職員事務研修会
4月19日(金)～20日(土)

〔事務局報告〕

- (1) NPO法人ふるさと回帰支援センター, 群馬

から歯科医の移住希望者

3. 行事予定

本会行事	26件
連盟行事	県歯15件, 日歯3件
学院行事	5件
国保組合行事	2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 社会保険診療報酬支払基金岡山支部より審査委員の推薦依頼について
会長, 社保で検討
診療担当者代表 5名
任 期 平成25年6月1日
～平成27年5月31日
締 切 5月13日(月)
- (2) 歯科保健事業功労者厚生労働大臣表彰の候補者推薦について
検討
締 切 5月20日(月)
- (3) 平成25年度岡山県学校保健会第1回理事会・評議員会の開催と出席依頼について
黒住副会長, 平岩常務理事, 恵谷委員長 出席
日 時 5月23日(木) 13:30～15:00
場 所 岡山県庁
案 内 黒住副会長, 平岩常務, 恵谷委員長
- (4) 岡山県愛育委員連合会・恩賜財団母子愛育会岡山県支部の平成25年度総会並びに研修会の開催と出席依頼について
酒井会長 出席
日 時 5月29日(水) 12:45～13:30(式典)
場 所 岡山衛生会館三木記念ホール
- (5) 岡山県歯科衛生士会より第15回理事会の開催と出席依頼について
医療管理学会中国支部役員会の為, 欠席
日 時 6月1日(土) 19:00～20:00

場 所 岡山県生涯学習センター

- (6) 鳥根県歯科医師会より口腔保健センター 30周年記念式典・公開講座の開催と臨席依頼について

欠席（祝電）

日 時 6月9日(日) 10:10～13:00

場 所 鳥根県歯科医師会館

返 信 5月17日(金)まで

- (7) 岡山県健康づくり財団より定時評議員会の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日 時 6月28日(金) 13:30

場 所 岡山県南部健康づくりセンター

返 信 4月30日(火)まで

- (8) 兵庫県警察歯科医会より「平成25年度兵庫県警察歯科医会総会・研修会」の開催と臨席依頼について

藤井副会長, 横見理事 出席

日 時 6月29日(土) 15:00～17:30

場 所 兵庫県歯科医師会館

※研修会終了後, 懇親会あり

- (9) 岡山県看護協会より平成25年度訪問看護推進協議会委員の推薦依頼について

横見理事 留任

任 期 平成25年4月1日

～平成26年3月31日

推 薦 4月30日(火)まで

現任者 横見理事

- (10) 岡山救急医療研究会より平成25年度会費振込依頼について

承認

年会費 30,000円

- (11) 山陽新聞社より「臓器バンク キャンペーン企画」協賛依頼について

協賛しない

協賛料 40,000円（消費税別）

- (12) 埼玉県新座警察署より誤嚥及び誤飲に関する医療事故の有無の調査並びに回答依頼について

報告があった9件を連絡する

- (13) 第13回日本スポーツ・健康づくり歯学協議会の開催と出席依頼について

毛利理事 出席

日 時 6月15日(土)

15:00(幹事会), 15:40(協議会)

場 所 長崎県歯科医師会館

※懇親会 同日18:00

江山楼浦上店

〔検討事項〕

- (1) 平成25年度岡山県学校保健会表彰の内申について

公衆対応 新見歯会に相談する

締 切 6月3日(月)

※岡山県学校保健研究大会

8月1日(木) 新見市

- (2) 8020推進財団より平成25年度歯科保健事業報告会・公募研究発表会の開催の参加案内について

参加しない

日 時 7月20日(土) 13:00～16:45

場 所 歯科医師会館

- (3) 健康おかやま21推進会議委員の委嘱について

黒住副会長 留任

任 期 平成25年4月1日

～平成27年3月31日

現任者 黒住副会長

- (4) 8020推進財団より平成25年度8020研究事業公募について

応募しない

受付期間 6月1日～7月31日

対象経費 30万円～80万円

- (5) 8020推進財団より平成25年度歯科保健活動助成事業募集のお知らせについて

公衆対応

受付期間 6月1日～30日

対象経費 30万円～80万円

- (6) 本会会館使用申込について

いずれも承認

①日時 6月29日(土) 18:00～19:30

主催 大阪大学歯学部同窓会

②日時 7月6日(土) 18:00～21:00

主催 岡山大学歯学部同窓会

③日時 7月21日(日) 10:00～16:00

主催 岡山市 牧 憲久 先生(個人)

5. 閉 会 (黒住副会長)

今日の視点 (塚本裕子)

平成25年4月1日から一般社団法人に移行し、定款・規則集の改定の作業には関わっています。

最近、西日本への移住の希望者が多く、特に岡山県は人気が高い様です。おだやかな気候の岡山ですが、近い将来に予想される南海トラフ地震等に備えて四師会による災害時の医療救護活動に関する協定が締結され5月23日調印式が行われます。災害時の医療救護には我が歯科医師会が重要な役割を担うと思われます。

「女性歯科医の会」の平成25年度の事業案として9月頃に女性歯科医のための社保講習会を予定しています。会報等でお知らせしていきますので参加して下さい。よろしくお願いいたします。

岡山県警察歯科医会

「岡山県警察学校での検視実務専科」報告

日 時：平成25年4月24日(水) 12:50～15:40

場 所：岡山県警察学校(岡山市北区玉柏2753)

出席者：岡山県警察歯科医会 小橋 進 副会長

松本 浩一 常務理事

渡辺 治 特別理事

横見由貴夫 専務理事



岡山県警察学校は、山陽道山陽インターを降りて、西方向に10分ほど車を走らせたところに位置しています。警察官として採用された新人を教育・訓練する場であり、研修室、体育館、グラウンド、プール、射撃場、寮(男子・女子)などを完備しています。岡山県巡査として採用されると、ここで10ヶ月間かけて警察官として必要な知識や技能を習得することになりますが、全寮制で最初の1ヶ月間は一歩たりとも施設外には出られないとのことでした。

今回の「検視実務専科」の対象者は新採用者ではなく、第一線で検視業務に従事する捜査員23名(女

性2名を含む)でした。4月18日～26日の間、現職の刑事のレベルアップと再教育を図ることを目的とした研修プログラムの一環として行われました。

当日は最初に、岡山大学医学部法医学教室の三浦^{まさのぶ}雅布医師が「多数死体の検死」というテーマで、2週間被災地岩手県で経験されたことを交えてレクチャーされました。その中で先生は、知り得たこととして

- ①普段できていないことを緊急時にできるわけではない。
- ②歯科医の尽力無くしては乗り切れない。平素から歯科医師会との協力体制を構築しておくことが必要。
- ③自分の県で起こったことはできるだけ自分の県で処理すべき。

などと興味深い話をされました。続いて、松本常務理事が前日の講義の補足説明をされた後、場所を体育館に移動し実務実習が始まりました。

23名の研修生を5グループに編成し、「受付」、「死体の検案」、「デンタルチャートの作成」、「歯科レクチャー」の各コーナーを順次回って研修をするというものです。「デンタルチャート作成コーナー」では、研修生のひとりが遺体役となり、渡辺特別理事が歯科所見を読み上げ、小橋副会長がそれを記録し、説明を加えながら質問を受けました。また「歯科レクチャーコーナー」では、松本常務理事が検死の際の歯科レントゲンの有用性などを話され、口腔内写真や照合資料を使って、個人識別の要点や基本的な考え方を解説されました。

今回は「多数死体の検死」を念頭に置いたものでしたが、各コーナーでは研修生から多くの質問が飛び交い、真剣さが伝わってきました。いざというときには、警察官が私達の心強いパートナーになってくれることが確信でき、頼もしく感じる一日でした。

午後からの診療を休んでご協力いただいた岡山県警察歯科医会の3名の先生方には、心より感謝申し上げます。有り難うございました。

(警察歯科医会専務理事 横見由貴夫)



Monthly Dental News Review (106)

平成25年

4月5日(金) ▶ 社保改革国民会議

歯科の重要性を大久保会長説明

日本歯科医師会の大久保満男会長は3月27日に開かれた政府の第7回社会保障制度改革国民会議に出席し、日歯の基本方針や歯科医療の重要性を説明した。大久保会長は、健康増進活動の充実には地域住民の主体的な参加が必要になるとし、「医療提供体制の充実が国民皆保険の充実につながる」と述べた。

9日(火) ▶ 経済同友会 社保国民会議に意見書

財政状況踏まえ制度改革を提言

経済同友会(代表理事・長谷川閑史、武田薬品工業取締役社長)は、政府の社会保障制度改革国民会議に向けての意見書「国民に負担増と給付減の選択肢の提示を」を3月28日に発表した。意見書は、財政状況が好転しない現状における具体的な社会保障制度改革を提言したもの。

〈略〉

具体的な改革内容は、政府が検討している基礎年金のマクロ経済スライド解消、平均在院日数の減少、外来受診の適正化、後発医薬品の利用促進(5割程度浸透)、介護保険における要支援・要介護1および2に対する給付抑制、70〜74歳の医療費自己負担の2割、受診時定額負担(初・再診時100円)、介護サービスの自己負担の2割は速やかに実施すべきと訴えた。

さらに同会では、後発医薬品のある先発医薬品を全て後発医薬品にする、介護保険における要支援・要介護1および2のさらなる給付抑制、70〜74歳および75歳以上の医療費自己負担の3割の検討を求めた。

11日(木) ▶ チタンと骨の結合が3倍 新コーティング法開発

医科歯科大らの研究グループ

チタンと骨の結合が3倍速くなるコーティング法が開発された。物質・材料研究機構の国際ナノアーキテクトニクス研究拠点バイオセラミックスグループと東京医科歯科大学らの研究グループによるもので、歯科矯正用骨膜下デバイスや人工歯根などへの応用が期待される。

12日(金) ▶ 児童・生徒等のむし歯罹患率 10年間で20ポイント前後減少

文科相・学校保健統計 最高は中学生の25.57ポイント

幼児、児童および生徒のむし歯(う歯)罹患率は改善傾向が続いている。文部科学省が3月29日に発表した「平成24年度学校保健統計(確定値)」による罹患率は、幼稚園42.86%、小学校55.76%、中学校45.67%、高等学校57.60%と、5年前に比べ7.39ポイント、8.03ポイント、10.33ポイント、7.88ポイントそれぞれ減少している。

さらに14年度と比べると中学校では25.57ポイント、高等学校では24.65ポイント、幼稚園、小学校でも18.60ポイント、18.09ポイントそれぞれ大きく減少し、祖父母、親世代と比べても子世代が最も低い罹患率となっている。

55年前の祖父母世代の罹患率は、幼稚園86.20%、小学校79.00%、中学校58.80%、高等学校59.10%。30年前の親世代はそれぞれ82.42%、93.06%、92.97%、95.73%となっている。

17日(水) ▶8020運動 国民の認知度は7割

推進財団が調査 昨年と変わらず横ばい状況

8020推進財団(大久保満男理事長)が、プレゼント&キャンペーンの応募者を対象に実施したインターネットアンケート調査(第3弾)で、「8020運動」がどのようなものを認知している者は7割を超えている。しかし、昨年の調査結果と比べて横ばいであり、同財団では「広く認知してもらえる広報活動が必要」としている。

19日(金) ▶25年度予算 一般会計92兆6115億円

衆院で可決 歯科関連は医師臨床研修20億円など

一般会計総額92兆6115億円の平成25年度予算案が16日、衆議院本会議で与党などの賛成多数で可決、参院に送付された。

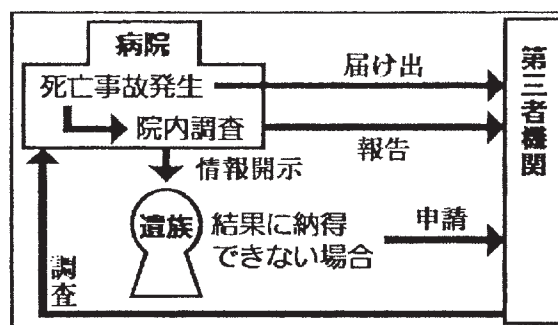
〈略〉

厚労省の予算は29兆4321億円で対前年度比2兆7448億円、10.3%の増額で、歯科関係は歯科医師臨床研修関係費20億4400万円や都道府県や保健所設置市等を対象にした口腔保健推進事業9226万7千円、歯科診療情報の評価に関する実証事業2100万円などがある。

22日(月) ▶医療事故調査 第三者機関に報告

厚労省が素案提示 歯科診療所も対象に

医療事故に関わる調査の仕組みについて厚労省は18日、死亡事故が発生した場合、第三者機関への届け出を義務付けた上で、医療機関内調査を実施し、第三者機関に報告する案を医療事故に係る検討部会に提示した。調査結果や状況に納得がいかなければ、医療機関から調査申請があれば、第三者機関による調査も可能とする。対象医療機関は病院だけでなく医科診療所、歯科診療所、助産所も想定。歯科ではここ数年、インプラント治療でのトラブルが続いており、インプラント事故による死亡事例なども対象になる可能性が高い。同省では夏までに意見集約を図り、秋の臨時国会への法案の提出を目指す。



23日(火) ▶ 後期高齢者医療窓口負担 安倍首相が2割検討示唆

衆院予算委での前原議員の質問に回答

安倍首相は16日の衆院予算委員会、特例措置で1割に据え置いている70〜74歳の医療費窓口負担について「基本的には原則の方向に向けて実施していきたい」と述べ、本来の負担割合である2割への引き上げを検討する考えを示した。民主党の前原誠司議員の質問に答えたもの。

〈略〉

安倍首相は「平成25年度予算案で2割にすることは延期しているが、高齢者の方々も含めて十分に周知徹底していく必要がある。議論も進んでいるので基本的に原則の方向に戻したい」と説明したが、実施時期については明言しなかった。7月には参議院選挙を控えているため、8月以降、本格的な議論が始まること予想される。

70〜74歳の窓口負担は、平成18年に成立した医療制度改革関連法で20年4月から2割に引き上げることになった。しかし、当時与党の自民、公明両党は高齢者の反発を恐れて特例で1割に据え置き、現在も特例が続いている。

26日(金) ▶ 組合25年度予算4573億円赤字

健保連が見通し

経常収支差引額等の状況

	平成25年度 予算早期集計	平成24年度 予算	対前年度 比較
経常収支差引額	-4,573億円	-5,836億円	1,263億円減少
赤字組合数 (割合)	1,187組合 (83.6%)	1,273組合 (88.7%)	86組合減少
黒字組合数 (割合)	233組合 (16.4%)	162組合 (11.3%)	71組合増加

健康保険組合連合会は22日、加盟する1420組合の平成25年度予算について、4573億円の赤字になるとの見通しを発表した。前年度予算と比較すると保険料率の引き上げなどにより赤字額が1263億円改善しているが、後期高齢者医療制度創設後6年連続の赤字と依然として厳しい状況が続いている。

5月7日(火) ▶ 個別指導の早期是正で 日歯が厚労省に要望書

選定除外基準の変更等求める

日本歯科医師会は、堀憲郎常務理事名で、医療保険に関わる個別指導、共同指導に関わる要望書を厚労省保険局医療課医療指導監査室長に4月25日付で送付した。早期是正すべき事項として①高点数による個別指導の選定除外基準「月のレセプト数10件」を「50件」への変更②高点数の指導結果が「概ね妥当」とされた医療機関を5年間程度、指導対象からの除外を求めた。

個別指導についての要望書では「枝葉末節の部分を調べて指摘するような傾向に陥っているのではないかと指摘。指導により不正が認められた場合でも、それはあくまでも結果で、それを理由に指導自体を「不必要に厳しくすることはあってはならない」とし、不必要に厳しい事項は、対象カルテの一部の前日指定、予約簿など過剰な持参物を挙げた。

さらに共同指導については「極めて威圧的な雰囲気は否めない」と強調し、技官など指導現場に参加する人数を極力減らすべきとした。

技官の質の問題では、机上の考え方に拘泥する技官もいるとし、一定の研修対策を求めた。

第24回 社会保険部検討委員会報告

平成25年4月6日(土) 16:00～19:00

1. 報 告

- (1) 3月新入会員 なし
- (2) 平成24年度第2回審査委員・検討委員連絡協議会 3月2日(土) 16:00 5Fホール
- (3) 支部訪問 3月3日(日), 11日(月), 28日(木) 伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事
- (4) 個別指導 2医療機関(非会員) 3月7日(木) 14:00 岡山地方合同庁舎
8医療機関(会 員) 3月21日(木) 14:00, 15:30 薬業会館
- (5) 支払基金幹事会 3月11日(月) 14:00 酒井 会長
・平成24年12月診療分
前年同月対比 支払額 101.9% 件数 102.3%
前 月 対 比 支払額 104.3% 件数 107.6%
・本人 レセプト1件当たりの平均点数
平成24年11月診療 岡山県 1,295.3点 全国平均 1,275.2点
平成23年11月診療 岡山県 1,313.2点 全国平均 1,301.0点
前 年 同 月 対 比 岡山県 98.6% 全国平均 98.0%
・家族 レセプト1件当たりの平均点数
平成24年11月診療 岡山県 1,051.5点 全国平均 1,084.5点
平成23年11月診療 岡山県 1,051.6点 全国平均 1,090.5点
前 年 同 月 対 比 岡山県 99.99% 全国平均 99.4%
- (6) 国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)
平成24年11月診療 国保 1,386.5点 後期高齢者 1,599.3点
平成23年11月診療 国保 1,389.1点 後期高齢者 1,616.1点
前 年 同 月 対 比 国保 99.8% 後期高齢者 99.0%
- (7) 岡山市保健福祉局と面会 3月14日(木) 14:00 応接室 西岡 理事, 田頭 理事
4月4日(木) 17:00 応接室 西岡 理事, 田頭 理事
- (8) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会
3月26日(火) 13:45 伊丹 常務理事 新規指定医療機関 1医療機関
- (9) 中国四国厚生局岡山事務所と面会
3月28日(木) 17:30 応接室 伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事
4月4日(木) 17:45 応接室 酒井 会長, 伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事

- (10) 社保相談窓口報告
- (11) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 九州歯科大学同窓会「社保講習会」 4月14日(日) 12:00 森下 検討委員
- (2) 中国四国厚生局との協議会 4月18日(木) 17:00 第2会議室
酒井 会長, 藤井 副会長, 黒住 副会長, 大嶋 専務理事, 伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事
- (3) 個別指導 8医療機関 4月25日(木) 14:00, 15:30 薬業会館
- (4) 審査・検討小委員会 5月11日(土) 15:00 第1会議室
6月8日(土) 15:00 第1会議室
- (5) 第25回 検討委員会 5月11日(土) 16:00 第3会議室
第26回 検討委員会 6月8日(土) 16:00 第3会議室

3. 協 議

- (1) 請求上留意すべき事項について
- (2) 「審査委員・検討委員連絡協議会」検討内容の取りまとめについて
- (3) そ の 他

Information

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○ 開館予定 × 閉館予定

	2日(日)	9日(日)	16日(日)	23日(日)	30日(日)
6月	○	○	○	×	○
	10:00~15:00	10:00~15:00	10:00~16:00		9:30~14:00
	7日(日)	14日(日)	15日(祝・月)	21日(日)	28日(日)
7月	×	×	×	×	○
					10:00~18:00

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※ 詳細については事務局にお問合せ下さい。

「日本老年歯科医学会岡山県支部第2回セミナー」のご案内

地域での高齢者・認知症高齢者の口腔管理の啓発と推進に繋がることを願い、標記セミナーを開催いたします。会員の先生方、スタッフの皆様のご参加をお待ちしております。

記

*日 時 : 平成25年6月23日(日) 9時30分～12時30分

*会 場 : 岡山大学医学部棟 第二臨床講義室 岡山市北区鹿田町2-5-1

*主 催 : 日本老年歯科医学会岡山県支部

*参加申込: 事前申込みは不要です。直接会場にお越しください。参加費: 500円(資料代)

【基調講演】

『認知症の臨床－診断、ケア、終末期について』

横田 修 先生(きのこエスポアル病院 精神科 医師)

【ミニシンポジウム】

『高齢者・認知症患者の口腔管理』

1) 『感染管理の視点から』

目黒道生 先生(藤田保健衛生大学医学部歯科教室 講師)

2) 『義歯管理の視点から』

原 哲也 先生

(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 咬合・有床義歯補綴学分野 准教授)

3) 『栄養管理の視点から』

森光 大 先生(青木内科小児科医院 あいの里クリニック 管理栄養士)

*お問い合わせ

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 咬合・有床義歯補綴学分野: 兒玉直紀

T E L : 086-235-6687 F A X : 086-235-6689

E-mail: naoki-k@md.okayama-u.ac.jp

*在宅療養支援歯科診療所施設基準届出書のための修了証を発行いたします。

修了証が必要な方は6月17日(月)までに、県歯事務局へご連絡ください。

医療管理ニュース

歯科衛生士・歯科助手

業務範囲を超えた処置は違法です！

業務範囲を超えての処置はそれ自体が違法であり、万一事故が起きたときには、指示を出した歯科医師を含め、医療事故ではなく傷害罪等の刑法が適用される場合があります。

医療行為は以下の二つに分けられます。

1. 絶対的医療行為

医師・歯科医師でなければ、行ってはいけない行為

2. 相対的医療行為

医師・歯科医師の指示により第三者にも行いうる行為

※ 相対的医療行為を「診療の補助」と言い、歯科衛生士に与えられた業務範囲とされますが、第三者とはいえ資格が必要となります。対して歯科助手が行える行為は「診療の介助」と言い、患者さんの体に触れての医療行為はできません。

業務範囲の原則

【歯科医師】 全ての歯科医療行為ができる

【歯科衛生士】 歯科診療の補助としての処置はできるが、侵襲を加える処置はできない

【歯科助手】 原則、患者の体に触れての処置はできない

医療行為とみなされるためには、

1. 治療を目的としていること
2. 承認された方法で行われていること
3. 患者本人の承諾があること

が必要で、例え正当な医療行為であっても、患者の承諾がない場合は医療紛争に発展することがあります。インフォームドコンセントの確立が特に大切です。

歯科医師の直接の指示のもとで、歯科衛生士が行う「診療の補助」の範囲が明確でなく、現在も議論がなされています。歯科衛生士の業務範囲に対し法的解釈権があるのは厚生労働省ですが、「個別の案件には回答しない」という姿勢を示しており、現段階で「歯科診療の補助」の範囲は、歯科医師の裁量権に任されていると言えます。歯科衛生士法の内容を熟知したうえで、行う行為のレベルに対して、個々の歯科衛生士の能力を考慮して決めなければならないということです。

それに対して歯科助手は、国家資格ではなく、医療行為を行うことはできません。業務範囲は口腔内に触れない事務・介助等に限定されます。このように、歯科衛生士と歯科助手の業務範囲は明確に区別されており、これを正しく理解し厳守することが、患者さんの信頼を得るだけでなく、医事紛争を防ぐ上で大変重要となります。

日本歯科医師会 医療安全研修会

平成25年4月13日(土)標記研修会が日歯大会議室で開催された。大久保会長の挨拶に続き、第一部として4つの講演があった。

一題目は大阪労災病院歯科口腔外科の吉田秀郎部長より、「手術合併症から事故対応への流れ」と題して講演があった。内容は下顎水平埋伏智歯抜歯後の知覚麻痺事例の症例報告で、初期は手術後の合併症として



対応していたが、後に医療事故としての対応に切り替えた経緯などが報告された。三題目は医療安全全国共同行動診療所部会の活動について、東京医科歯科大学の宮本智行助教より報告があった。患者・市民の医療への信頼向上のためには、医療の質・安全の向上を目指す取り組みを可視化し、広く社会にアピールすることが重要であると報告があった。四題目に「歯科衛生士の役割」と題して、日本歯科衛生士の武藤智美氏より衛生士の行っている様々な医療安全への取り組みについて紹介があり、衛生士が医薬品安全管理責任者等として医療安全に関わっている現状が報告された。



休憩をはさみ第二部として、岡山、京都、北海道、神奈川、徳島、長崎、愛知、埼玉の順で、各都道府県歯科医師会の取り組みが発表された。トップバッターとして演台に立った岡山県歯医療管理部の竹下参事は、平成19年の第五次医療法改正後行ってきた数々の取り組みを発表した。中でも継続的に開催している医療安全研修会は会員・スタッフ合わせて毎回700～1000名前後の参加をいただいております、そのことを報告すると会場からは驚嘆の声が上がっていた。また、医事処理委員会が行っている苦情・相談対応の取り組みについても報告された。

続いて他府県からの発表があったが、各県とも医療相談・苦情の対応に苦慮している様子が伺われた。毎週木曜日に当番の会員が電話相談を受け付ける神奈川県事例や、専用携帯電話を支給された県歯役員が輪番で相談に当たる徳島県事例などが報告された。また京都府では、企業のお客さま相談係出身の患者苦情専門員を週2日雇用し対応していると報告があった。埼玉県からは、歯科医師賠償責任保険の対象とならない無過失事例に対し県歯独自に救済を行う事業が紹介された。

8府県の発表後も熱心な意見交換が行われ、予定をかなり超過し閉会となった。その後、会場を隣接のアルカディア市ヶ谷に移し、懇親会が催されたが、その会場でも引き続き大阪府、福岡県、東京都より医事紛争の対応について報告があった。これらの3歯科医師会他県に比べ苦情件数が飛び抜けて多く、その対応も高度に組織化されており、我々の想像をはるかに超えた実行部隊を擁していた。

この研修会では、いろいろな県の実情や取り組みが披露された。限られた時間であったので発表時間が短く、もう少し詳しく聞きたいと思う場面もあったが大変有意義な研修会であった。

(副委員長 谷 俊彦)

医療管理部新入会員セミナー開催報告

季節外れの寒波に見舞われ、冷たい雨となった4月25日(土)午後7時半より、本会会館5F大ホールにて、標記セミナーが開催された。

西田常務の挨拶に続き、南理事と正副委員長より①医療安全②立ち入り調査③労務管理④広告・定時報告⑤業務範囲・院内トラブルについての解説がなされた。

①医療安全では「医療安全管理必携」への記載を実例に沿って説明し、万一事故発生の際には、これの提示が最初に求められる。医療安全に関わる研修を実際に受講しても、必携への記載がなければ受講義務を果たしたと見なされない。必携への記載こそ医療安全への取組みを証明するカルテであると警鐘した②立ち入り調査においては、医療法と消防法によるものがあり、それぞれの検査の流れと、整備状況を確認する自主点検票について解説した。③労務管理では、スタッフとのトラブルを防ぎ、やりがいのある業務遂行が出来る雇用契約の大切さを、労働関係法規を交えて解説した。④広告・定時報告では、「広告」が医療法で定められた規制を受ける事を具体的事例で示し、インターネットでのホームページの取扱いについても触れた。また産業廃棄物の管理票交付状況や岡山県医療情報ネットへの報告をその時期と方法につき周知した。⑤業務範囲・院内トラブルでは歯科衛生士と歯科助手の業務範囲について歯科衛生士法を引き合いに解説し、院内トラブルが起こった時にどのような対応を取るのが適切かを、またこれを未然に防ぐための話をした。

いずれの項目も内容が豊富なため、限られた時間内ではその詳細を十分に理解しづらいセミナーとなったが、出席者には歯科医師としての診療業務以外に診療所の開設者・管理者として、また経営者としてなすべき多くの事を知ってもらう良い機会であった。

医療法の改正に伴う厳格な医療安全への取組みや立ち入りへの対処、患者や従業員の権利意識の向上を念頭に置いたトラブルを回避する接遇・対応、行政へのさまざまな報告義務等、いずれもが経営効率のみを考慮すれば経費と時間を消耗するマイナスファクターばかりである。しかし時代の要請はそれらを避けて通れないものとなっているばかりか、真摯な取り組みは自院の評判向上にも繋がると考えるべきであろう。

自院を守る為にも「医療安全管理必携」への遅滞なき必要事項の記載と「院内トラブル対策読本」「歯科医院の労務管理 ポイント22」を常備し、読み返す事を医療管理部よりお願い申し上げます。

(委員長 本郷 弘)



神戸まつり

5月19日(日) 9:00～17:00, 「神戸まつり・兵庫歯科医師会ブース」に岡山県歯イメージキャラクター「もも丸君」と共に東原・石井の2名で参加しました。昨年岡山県歯で行われた「歯ブラシ感謝祭・供養祭」への兵庫県歯科医師会イメージキャラクター「でん太君」出向に対する感謝の意を込めての参加でしたが、当日は午後から天候が崩れ、大雨の中でのイベントとなってしまいました。しかしながら、悪天候にもかかわらず参加者71万人という大盛況で、「でん太君」と共に商店街ステージでのクイズやサンテレビの生放送に出演させて頂きました。兵庫県歯がこのイベントに参加するのは3年目ですが、用意された風船とウチワが午前中で無くなってしまうほどの「でん太君」の人気と兵庫県民認知度との高さに驚かされました。



また、イベントの合間には、兵庫県歯の高橋常務理事や西尾理事を始めとする広報部の先生方とお互いの県歯広報部の活動状況について話し合うことが出来ました。特に、6月4日～10日までの歯と口の健康週間に関する兵庫県歯の対外広報キャッチフレーズ「健口なくして健康なし」VS 岡山県歯「小さな歯から大きな健康」、兵庫県歯「15秒テレビCM」VS 岡山県歯テレビアニメ「知りたい聞きたい、もも丸君」に関して、お互いの広報部の思い出や苦心談で盛り上がりました。

話の中で特に感心した兵庫県歯が本年度行う15秒テレビCMアニメをご紹介します。

「僕でん太、ちゃんと歯磨きしてるかな? 油断してると危ないぞ!! 毎日の歯磨きで虫歯をブロック。半年に1度は定期検診に来てね。信頼のでん太ステッカーが目印だよ。あなたのホームデンティスト兵庫県歯科医師会」

この15秒CMには、「歯磨き」、「定期検診」、「でん太の県民への周知」以外にも、全会員に配布したステッカーを歯科医院に貼って頂く事により、県民に「会員」・「非会員」の峻別をして頂く効果も期待しているとの事でした。

このCMで、兵庫県歯広報部が「会員・非会員の峻別」という大きな課題に取り組んでいる気概を感じました。

(広報部 東原慶和)

※この15秒CMアニメは、兵庫県歯科医師会ホームページでご覧になれます。

岡山市歯科医師会

岡山歯科技工専門学院 第40回 入学式

後樂園の標準木が開花宣言し、備前平野が桜色に染まり始めた去る4月1日、岡山県歯科医師会館5階大ホールにおいて県下で一番早い入学式が挙行されました。

式典には藤井龍平岡山県歯科医師会副会長、山下貴司衆議院議員、太田圭二同窓会会長他総勢10名のご来賓と保護者・講師・理事各位にご臨席いただき盛大な式典を行うことが出来ました。



永澤正信学院長は岡山大学歯学部との連携により学ぶ環境の重要さと本学の三つの教育方針を説明し、新入生18名にエールを贈りました。また、ご来賓の方々より医療従事者を目指す心構えや、数々のお祝いのお言葉をいただき、新入生一同身の引き締まる思いで緊張感いっぱいでした。

在校生を代表し鶴海佑真君が『学院の伝統を守り飛躍の年となるよう共に学びましょう』と歓迎の辞を述べ、新入生を代表し片山七海さんは『本学の学生として学問の研鑽と人格の形成に励み、将来優秀な歯科技工士として人類の福祉に貢献しうよう努力します』と宣誓し、新年度がスタートしました。

◆◆A O説明会、夏休みスペシャルしごと体験会のご案内◆◆

◆A O説明会◆ ご希望の方をご推薦、ご紹介ください。

4月から7月までの土曜日（9：30～11：30）にA O選抜入学試験の説明会を行います。

●夏休みスペシャルしごと体験会● ご希望の方をご推薦、ご紹介ください。

8月11日(日)（10：00～16：00）に歯科技工に使う道具や技法でもの作りをする『しごと体験会』を行います。これは以前行っていた文部科学省委託事業の「仕事の学び場」を延長した体験会です。

■開催場所は岡山歯科技工専門学院となります。ご希望の方は下記まで申し込みください。

◆◆歯科技工士を求人される先生へご案内◆◆

歯科技工士の求人数は年々増加しています。（平成24年度求人件数87件、求人総数327名）

もちろん各校に重複している数と思いますが、今春の卒業生は就職・進学とそれぞれの進路先に全員巣立ちました。求人をお考えの先生は求人票をお送りさせていただきますので、お早めに下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ・申し込み先

岡山歯科技工専門学院 〒701-1202 岡山市北区楠津2182
TEL：086-284-4905 E-mail：odts@mx9.tiki.ne.jp

「プチ同窓会」

岡山市歯科医師会 樋口 譲

医科診療所併設の歯科として長らく特別会員として歯科医師会に所属しておりましたが、この春より正会員へと切り替えを行いました。諸先生方、今後ともよろしくお願いいたします。そして、正会員としての初仕事として高木先生よりご指名いただきました。

私は高梁市で育ち、高校卒業後、岡山を離れ岐阜の朝日大学へと入学しました。いろいろとありましたが大学では様々な人と出会い、同じ道を志す友人もでき、有意義な大学生活を過ごしました。

大学卒業後、岡山へと帰ってきましたが、毎年続けていることとしてプチ同窓会があります。学生時代の気の合う同級生11名で年一回、正月明けに集まって勉強会を行い、美味しいものを食べつつ近況を報告しあうというものです。欠席者がいる年もありますが、毎年ほぼ全員が集まり、仕事のことや私生活の悩み、学生時代の懐かしい話など、毎回毎回、深夜まで語り合っています。開催地は持ち回りの幹事の勤務地域の近隣がほとんどです。学生時代を過ごした岐阜や名古屋が多いのですが、その他にも横浜、京都、大阪、神戸、香川、高知などに集まりました。もちろん、岡山にも集まりました。岐阜に集まった時は毎回、母校の朝日大学へと足を運んでいます。そんなプチ同窓会ですが、今年は石川県の和倉温泉で開催されました。

正月明けの成人の日の連休。全国的に寒波襲来で天候の悪い中、新大阪よりサンダーバードに揺られ石川県の和倉温泉へ向かいました。北陸へ行くのは初めてで、雪の日本海を想像していたのですが、全く雪はありませんでした。到着後、友人たちとの再会の挨拶もそこそこに早速の勉強会。友人の医院で実践していることを中心に討論しあいました。勉強会終了後は日本海の冬の幸とお酒に舌鼓を打ち、その後はみんなで温泉へ。温泉の後には深夜まで近況報告と仕事と私生活の相談会。翌日は眠い目をこすりつつ開業したての同級生の医院見学へ。帰りのサンダーバードと新幹線が天候の影響で遅れましたが、楽しい時間が過ごせました。移動時間が長く、1泊2日と短い滞在時間では観光はできませんでしたが、有意義な旅行でいいリフレッシュになりました。

学生時代の友人はかけがえのない一生の宝です。正月明けに友人たちと再会しお互いを刺激しあう。そして翌年の再会を誓う。この先も続けていきたいプチ同窓会です。



次回は久門田 俊治 先生（吉備歯科医師会）をご紹介します。

平成25年度交流集会

前日の雨も上がり、好天に恵まれた4月21日(日)、22日(月)の両日、今年度の交流集会が藤井学院長、小林名誉学院長を始め講師13名、専任教員5名、学生159名、総勢177名が参加して行われました。

1日目は、小豆島土庄総合会館体育館にてミニ運動会が行われ、講師陣の体力に配慮してくれた(?)、障害物リレー、ボール送り、○×クイズなどの種目を10チームに分かれて競い合いました。学友会メンバーのリーダーシップの下、3年生、2年生は上級生として、まだまだ初々しい1年生の頼もしい牽引役となり、まとまりのある、そして若さ横溢のミニ運動会となりました。

夕刻よりリゾートホテルオリビアン小豆島にて懇親会が行われ、学生達は、日頃授業以外では接する機会の少ない講師を囲み、授業や実習、学生生活などを話題に楽しいひと時を過ごしました。

2日目は、香川県金比羅に足を伸ばし、中野うどん学校にてうどん作りを体験しました。初めての体験に学生達は嬉々として「うどん練り」を楽しんだようです。自作のうどんはお土産として持ち帰りました。

学生にとって、学年間の交流、講師との親睦を深めると共に、集団行動における責任感、協調性の重要性を改めて確認した意義深い交流集会となったと思います。

(教務担当講師 山口 威)



新入会の正会員の先生を紹介する新コーナー

新人です…よろしくお願いします。

そう 宗 田 あきら 諭



御津歯科医師会

そうた医院 歯科

〒701-1212 岡山市北区尾上121-1

TEL (086) 250-6110

FAX (086) 284-6857

生年月日 昭和46年3月8日 (42歳)

出身大学 松本歯科大学歯学部

経歴・職歴 岡山県玉野市生まれ

平成15年3月 松本歯科大学卒業

平成23年4月～平成24年3月 愛知学院大学歯学部附属病院

総合診療部にて研修

平成24年4月～平成25年1月 岡山市 脇本歯科医院にて勤務

平成25年4月 当地にて開業

現在に至る

入会日 平成25年4月1日

趣味 自動車に関する事の全般 (ドライブや車いじり)

抱負 両親が生きている内に歯科医師として一人前になること。

岡山県内の先生方には、これからも色々とお迷惑をお掛けすることがあると思いますが、今後ともご指導・ご鞭撻の程を宜しくお願い申し上げます。また、この場をお借り致しまして、歯科開院前から幾度となくご親切にご相談に応じて下さいました岡山県歯科医師会の方々に、厚く御礼申し上げます。有難うございました。

ひ ぐち ゆづる
樋 口 譲



岡山市歯科医師会

樋口クリニック

〒700-0907 岡山市北区下石井 2-1-10 KEビル 3 階

TEL (086) 221-3131

FAX (086) 221-2229

生年月日 昭和50年 2 月 7 日 (38歳)

出身大学 朝日大学歯学部

経歴・職歴 広島県府中市生まれ 岡山県高梁市育ち

平成11年 3 月 朝日大学卒業

平成11年 4 月 岡山大学大学院入学 歯科放射線専攻

平成15年 3 月 岡山大学大学院卒業

平成15年 4 月～平成17年 3 月 姫路市 聖マリア病院勤務

平成17年 4 月～平成18年10月 福山市 三愛病院勤務

平成18年11月～平成20年 3 月 笠岡市 笠岡病院勤務

平成20年 4 月～ 樋口クリニック勤務

現在に至る

入 会 日 平成25年 4 月 1 日

趣 味 読書, 映画鑑賞, 観劇, トレカ収集

抱 負 今まで特別会員でしたが, この 4 月より正会員に切り替えました。

病院歯科への勤務が長く, 様々なタイプの患者様と接してきました。

これからも地域医療に貢献できるよう, 頑張っていきたいと思います。

諸先生方, 今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

岡山大学歯学部同窓会主催 講演会のお知らせ

日 時 平成25年7月7日（日曜日）

9：30 開場

9：40～11：20 講演

演 題 「超高齢社会における歯科診療」

講 師 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

咬合管理学分野教授 松香芳三先生

場 所 岡山市北区鹿田町2-5-1

国立大学法人岡山大学歯学部 4階 第一講義室

参加費 無 料

お問い合わせ先

岡山大学同窓会事務局 TEL&FAX 086-234-8150

他大学出身の先生方もふるってご参加ください。

※こちら編集室※

太 田 『八十八夜』

志麻 「夏も近づく八十八夜…♪」新茶の季節がやってまいりました。八十八夜は5月2日のことで、この日に摘んだお茶は上等であり飲むと長生きするそうです。

5月から6月にかけて、夏に向けて緑濃く鮮やかに季節が変わっていきます。季節を大切にしてきた日本では、中国から入ってきた季節の区分“二十四節気”に加えて、“土用”や“八十八夜”“節分”“彼岸”など日本独自の風土に合わせた雑節があります。

数年前、畑の端にお茶の木を植えました。昨年初めて我が家で茶摘みをしました。摘んだ葉は蒸して、熱いうちに手でよく揉み込んでいきます。鮮やかな緑が手のひらに移る頃、新茶が出来上がり。乾燥させて飲んでみました。青っぱさはあるものの、花のようなみずみずしい香りでした。

日本人はこうやって大地からエネルギーをもらい、自然に寄り添って生きてきたのでしょう。今年はお茶の木に元気がなくてできませんでした。また来年！

会 員 異 動

4月末日現在 正会員数1,029名

◎住所の変更

京都府歯科医師会 P84

[新] 〒604-8418

京都市中京区西ノ京東梅尾町1番地

◎退 会

樋口クリニック 特別会員 岡山 P67

(P = 会員名簿のページ)

6月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費 (社保, 国保3月診療の窓口分を含む総診療費 $\frac{2.8}{1000}$ を控除)
 (2) 共済事業部会新共済費 (前期) 15,000円

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割, 均等割保険料調定額
 (2) 収入割保険料 (平成24年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$)

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金保険料 (7月分)
 (2) 福祉共済保険料 (7月分) 8,500円

4. 中国地区連合会

- (1) 会 費 800円
 (2) 学会費 1,500円

4月 会の動き

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1日 編集委員会 | 社会保険部審査・検討小委員会 |
| 公衆衛生部小委員会 | 社会保険部検討委員会 |
| 岡山歯科技工専門学校 第40回入学式 | 8日 岡山大学歯学部教授会懇親会 |
| 2日 岡大麻酔科見学 | 9日 本会学院 教務会議 |
| 3日 本会学院 第56回入学式 | 10日 摂食嚥下リハビリテーション従事者研修会打合せ |
| 4日 理事会 | 学術部救急蘇生講習会パネル打合せ |
| 岡山市保健福祉局と面会 | 11日 理事会 |
| 6日 笠岡歯科技工専門学校第48回入学式 | |

- | | |
|---|---|
| <p>編集委員会
東日本大震災義援金持参（山陽新聞社）</p> <p>12日 女性歯科医の会 理事会
日学歯 常務理事会
本会学院 職員会議</p> <p>13日 平成25年度第1回中国・四国地区歯科医師会
会長・日歯代議員合同会議
都道府県歯科医師会医療安全担当理事協議会
日本歯科医師会「医療安全研修会」
中国・四国デンタルショーテープカット式典</p> <p>14日 九州歯科大学同窓会「社保講習会」</p> <p>15日 学術部正副委員長会</p> <p>17日 摂食嚥下リハビリテーション従事者研修会開講式
日学歯 理事会</p> <p>18日 理事会
編集委員会
倉敷歯科医師会「第37回歯の健康フェア」打
合せ会議
中国四国厚生局との協議会
四師会における南海トラフ地震対策協議会</p> | <p>19日 第18回岡山県老連健康づくり推進委員会
県健康推進課と面会
国保組合 平成25年度職員事務研修会
(～20日)</p> <p>20日 医療管理部部会
医療管理新入会員セミナー</p> <p>21日 本会学院 交流集会（～22日 小豆島）</p> <p>23日 社保研修会
学術部岡山大学麻酔科打合せ</p> <p>24日 編集委員会
医療管理部正・副委員長会
岡山県警専科教養講義</p> <p>25日 理事会
山陽新聞事業社と打合せ</p> <p>26日 本会学院 臨時教務会議
国保組合 平成25年度第1回理事会・第1回
運営委員会</p> <p>29日 岡山県医師会公益社団法人移行記念式典</p> |
|---|---|

6月・7月 本会の予定

- | | |
|---|--|
| <p>6月1日 編集委員会
平成25年度日本歯科医療管理学会中国
支部第1回役員会
本会学院 第1回一日体験入学</p> <p>2日 歯科助手資格認定講習会(3)</p> <p>6日 理事会
編集委員会</p> <p>8日 社保 審査・検討小委員会
社保 検討委員会
吉備歯科医師会「警察歯科医会研修会」</p> <p>9日 歯科助手資格認定講習会(4)
倉敷歯科医師会救急蘇生講習会</p> | <p>10日 基金幹事会</p> <p>13日 理事会
編集委員会</p> <p>15日 井原歯科医師会 総会
第13回日本スポーツ・健康づくり歯学
協議会・幹事会
本会学院 こども一日体験入学</p> <p>16日 歯科助手資格認定講習会（閉講式）
医療管理部部会</p> <p>19日 国保組合 平成25年度第1回本部理事
会</p> <p>20日 編集委員会</p> |
|---|--|

第173回日歯定時代議員会
 21日 東日本視察（～23日）
 25日 国保組合 平成25年度監事会
 26日 日学歯第83回総会
 28日 岡山健康づくり財団定時評議員会
 29日 兵庫県警察歯科医会総会・研修会
 30日 第164回定時代議員会

7月 1日 編集委員会
 10日 平成25年度岡山県食の安全・食育推進協議会
 11日 編集委員会
 18日 編集委員会
 25日 編集委員会

6月・7月 地区歯科医師会の予定

6月 4日 都窪 理事会
 6日 津山 定例会・定時総会
 8日 児島 旅行（～9日）
 9日 倉敷「第37回歯の健康フェア」
 11日 新見 理事会
 12日 玉野 理事会
 瀬戸内 総会
 和気 定時総会
 14日 岡山 第5回理事会
 都窪 定時総会
 15日 御津 旅行（～16日）
 井原 総会
 18日 小田 勉強会
 21日 倉敷 理事会
 26日 岡山 第一回新法人定時代議員会
 津山 理事会
 真庭 総会

27日 倉敷 定時総会
 勝英 総会
 28日 岡山 第6回理事会（新旧役員引継ぎ）
 29日 御津 総会
 吉備 総会
 新見 総会

7月 4日 津山 定例会
 5日 倉敷 理事会
 7日 新見 理事会
 10日 玉野 理事会
 瀬戸内 例会
 12日 岡山 第7回理事会
 18日 倉敷 臨時総会
 24日 津山 理事会
 26日 岡山 第8回理事会

統合電子カルテシステム

ハイデンタルスピリット

Hi Dental Spirit[®] XR 7i

iPad シリーズ 第2弾

iPad 問診システム /i-DS 問診登場！！

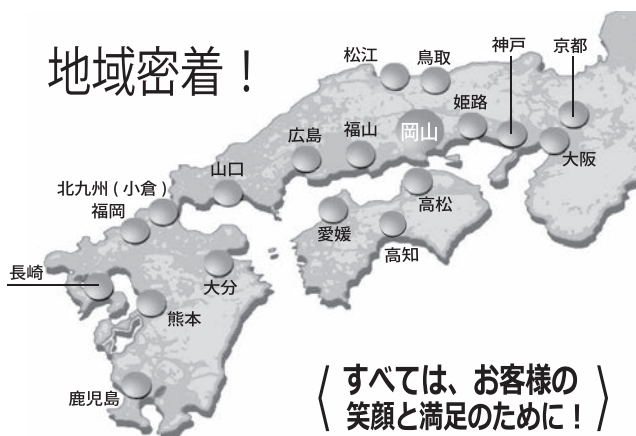
NEW!



ハイセキュリティ

電子カルテシステムと連携

地域密着！



〈 すべては、お客様の
笑顔と満足のために！ 〉



日立特約店



東和ハイシステム株式会社

本社 〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33 FAX 086-243-6838

TEL 086-243-3003 (代)

<http://www.towa-hi-sys.co.jp>

「即行きます、即やります!」の 完璧なサポート体制

もしもの時、代替機を準備。地域に密着した医療運営にぴったりの寄りそう、バックアップ体制を備えています。

全国で初めての ハードメンテナンス互助会 (HMG)

ユーザーである先生方が、少しでも安く経費のかからない方法でお互い助け合って電子カルテシステムなどを使用していく事を目的に、任意に設立されました。他社のように年間10万円前後の保守料は必要ありません。また年2回、HMG会報を発行し、情報の共有を図っています。

ご要望をソフト開発に活かす 製販一体の専門企業

歯科システムの研究開発から、販売・サポートまでを一括で手掛け、使い勝手の良さを追求し進化し続ける企業、それが当社です。

Thinking ahead. Focused on life.



Soaric

人を大切にしたデザインとテクノロジーから生まれました

The New PdW Style

直感的で自然な動作での診療を可能にする、先進のトレーシシステム。
ユニットへの組み込みが可能な、マイクロスコープと根管長測定機器。
小型ボディに根管治療機能が搭載された、新開発マイクロモーター。
そのディテールに至るまで一貫して表現された、洗練のデザイン。



発売 株式会社 **モリタ** 大阪本社: 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 TEL 06-6360-2525 東京本社: 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 TEL 03-3834-6161
製造販売・製造 株式会社 **モリタ製作所** 本社工場: 京都府京都市伏見区東浜南町660 〒612-8533 TEL 075-611-2141 久御山工場: 京都府久世郡久御山町市田新珠城190 〒613-0022 TEL 0774-43-7594
販売名: ソアリック 標準価格: 4,543,000円〜(消費税別途) 2013年1月21日現在 一般的名称: 歯科用ユニット 機器の分類: 管理医療機器(クラスII) 特定保守管理医療機器 医療機器認証番号: 222ACBZX00016000
www.dental-plaza.com

創業121年 県内最大の医学・歯学・看護書専門書店

泰山堂書店 鹿田本店

(岡山大学医学部前)

明るくて広い店内でゆっくりお選びいただけます

日曜・祝日 も営業いたしております

泰山堂書店 鹿田本店

岡山市北区鹿田町1-6-12

Tel:086-226-3211 Fax:086-225-0067

E-mail:info@taizando.co.jp

営業時間:午前10時～午後7時

■川崎医大店 倉敷市松島577(川崎医科大学8階)



店舗の東西に専用駐車場をご用意しております

■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部

- | | |
|-----------------|------------------|
| (有) 飯田歯科商店 | (有) イワサキ歯材 |
| (有) 吉川歯科商店 | クロズミ |
| (有) 三和歯科材料 | (有) 志茂歯科材料店 |
| (有) 鈴木歯科商店 | (有) 土居歯科機材商会 |
| (株) 東美屋歯科商店 岡山店 | (株) マルミ歯科商店 岡山支店 |
| (株) 三宅歯科商店 | 三宅歯科商店 東店 |
| 守屋歯科商店 | (合) オプティ |
| (株) リンケー ジ 藤波 | |

平成25年6月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

6月号

通巻第七七七号

定価一〇〇円

編集人 中村 慶男

発行人 酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一五(購読料は年会
費に含まれる)

